第325号
こうげん
2022年 2月号
発行　高原公民館（〒696-0406　邑南町高見3014-3）電話 0855-84-0521／IP電話 050-5207-5500

今月の紙面一覧

1．とんとむかし　等
2．お知らせ　他

高原地区 人口と世帯数

男性	386人（387人）
女性	419人（419人）
合計	805人（806人）
世帯数	351世帯（342世帯）
高齢化率	45．59％

令和４年１月末現在
（カッコ内前年同月）

「とんとむかし」収録の昔話が書籍に掲載!!

昭和61年に高原親子読書会と高原公民館（当時は東義正館長が主事でした！）が採話・編集・出版をした「とんとむかし」。このとんとむかしの中にあるお話のひとつ「ぷっつりちゃらりん」が、筑波大学名誉教授で昔話研究を行っている小澤俊夫さんの著書「昔話の扉をひらこう」に掲載されました。

「とんとむかし」は当時多く発行されていましたが、現在は公民館に1冊のみあり、町立図書館では貸出禁止図書として取り扱われていますが、最近では読み聞かせで使用される以外はあまり読まれる機会もありませんでした。30年以上経ってからこのような形で再注目され、とても驚いています。皆さんもぜひ読んでみてください。

よっちゃん館長の～今日この頃～

なんと今年の冬は雪が降りませんね。春から夏に向けて田んぼの水不足がないといいのですが。イノシシたちも元気に野山を駆け回っていることでしょうよ！（ほんに腹が立つ）ところで、1月25日の「NHKしまねっと」の天気予報の中で、最低気温のお話がありました。記録の残る中では日本の最低気温は一明治35年1月25日）に北海道旭川でマイナス41度を記録したそうです。ちなみに島根県では昭和56年2月28日に邑南町淀原の観測所でマイナス16度、平成24年浜田市弥栄で同じくマイナス16度だったそうですよ。昔はよう雪も降ったし温度も低かったんですね。今は地球温暖化の影響でしょうか何となく地球の状態が変わりつつあるように思われます。

既にテレビや新聞などでご存じだと思いますが、毎年第一生命保険が「サラリーマン川柳」の入選作百句を発表していますが、中でも主な入選作品が新聞に載っていたのでご紹介しますね。新型コロナウイルス感染対策下の句が多かったようですよ。皆さんも挑戦してみませんか。

にこやかに　マスクの下で「うっせぇわ！」
ズーム中　ペット参加で　盛り上がる
在宅で　いつしか妻が　管理職
コロナ禍で　V字回復　肝機能
お肌より　副反応で　若さ自慢
巣ごもりで　Mからしに　服反応
Zoom飲み　呼ばれないまま　ブーム去り
娘とは　アクリル板より　厚い壁

新型コロナウイルス感染症 再拡大による影響・・・

新年が始まり、1月にも様々な行事を予定していましたが、町内をはじめ県内で新型コロナウイルス感染症が再拡大し、行事の中止や休館をせざるを得ない状況となってしまいました。2月1日から制限があるものの、公民館を開館していますので、対策をしていただいた上で、ご来館ください。

また、3月には講座等を予定しております。（詳細は裏面をご覧ください。）基本的な感染症対策を行い開催していきますのでぜひご参加ください。

© 邑南町

「コロナに負けない高原」宣言書

依然猛威を振るう新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の恐怖から、これまでの人と人の関係や地域の関係が壊されないために、次のことを宣言します。

一．その人を想い、大変な時だからこそ
　　助け合いの気持ちを持って行動しよう

一．「しんどいのはお互い様」の気持ちで
　　責めるのではなく励まし合おう

一．感染症対策で頑張る人たちに感謝しよう

人と人が互いに思いやれる優しい地域、高原を目指してここに宣言いたします。

『“えすでぃーじーず”がすぐわかる！』 7．エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

環境にやさしく、そして安定したエネルギーを確保
→地球上すべての人が確保できるようにしていく

○クリーンなエネルギー確保ができない
→空気が汚染される→健康状態が悪化する
○エネルギーの確保が十分に出来ない
→様々な生産、整備が進みにくくなってしまう

などなど、クリーンなエネルギーの安定した確保は全世界での課題になっている。

再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力等の自然現象から生み出すエネルギー）の割合増加、よりクリーンなエネルギーの研究や技術開発を進め、目標達成をめざしている。

社会教育フォーラムin邑南2021
今年も開催します

毎年、公民館活動をはじめ、邑南町の社会教育での成果発表、意見交換を行っている社会教育フォーラムを今年も開催いたします。昨年度は公民館で人数を限定しての開催となりましたが、今回は元気館でみんなで集まる形での実施を予定しています。

事例発表では、

① 地域とともにある学校づくり
② 中学生の公民館参画
③ 若者の公民館参画
④ 女性リーダーの育成

の４つのテーマでの事例発表、講演会、マルシェが予定されています。ぜひご参加ください。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては内容、開催方法等変更となる場合がございますので、ご了承ください。

日時　令和3年3月12日（土）
13時～17時15分まで（予定）
※マルシェは12時～13時の予定です。

会場　健康センター元気館（邑南町淀原）

参加してみませんか？リベンジ

1月に開催予定だったお試し同好会、新型コロナウイルス感染症の再拡大による休館等でやむを得ず中止しましたが、再度日程を調整して開催したいと思います。ぜひ、ご参加ください！

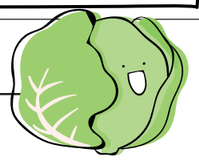
お知らせ広場

ボードゲーム同好会

電源不要！いつでも簡単にできるボードゲーム（卓上でボードやコマ、カードで遊ぶゲーム）を一緒にやりませんか？昔懐かしいものから、初めて見るような不思議なものまで、様々なボードゲームを用意してます。

とき　令和４年３月13日（日）
午前10時～
ところ　高原公民館　会議室
参加費　無料

毎月19日は「食育の日」です



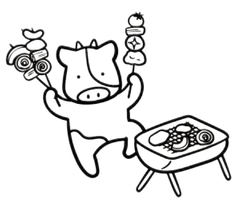
「食育の日」は平成17年の食育推進基本計画の策定に伴い、食育を国民運動として推進するために定められました。食育の日は

「食（しょく）」の読みが しょ→初→１　く→９ につながること、
「育（いく）」の読みが「１９」 になること

から毎月１９日を「食育の日」としております。

〇「孤食」をしない
〇家族や友達とそろって楽しく食卓を囲もう
〇家族で一緒にご飯を作ってみよう
〇きちんと朝ご飯をとろう
〇感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさまでした」を言おう

など、自分や家族の「食」について考える一日にしてみましょう。



［食育の日について問合せは］
生涯学習課　83-1127（IP 050-5207-5100）

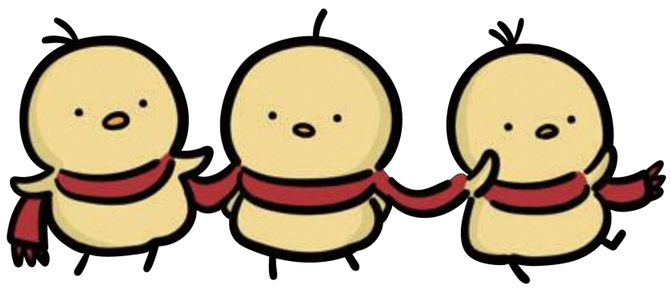
牛乳を飲もう

新型コロナウイルス感染症拡大による様々な自粛や休校の影響により、牛乳の消費が落ち込んでいます。牛のお乳を絞って生産される生乳（絞ったままの未処理の乳）は、短期的に量を増減させることが出来ません。バターやチーズなどの乳製品へ加工できる量にも限りがあり、加工仕切れない生乳は捨ててしまわないといけない場合があります。

生乳ロスを防いで無駄にしないために、積極的に牛乳を飲んだり、牛乳を使った料理、お菓子を作って消費していきましょう！

一般社団法人Jミルク
ホームページ

地域づくりに関するアンケートのお礼

1月にかけて集落長さんを通じて配布、回収をさせていただきました「地域づくりに関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

現在、「高原を楽しくする会」の事務局の方で集計作業を行っております。集計結果等については3月に発行予定のちくせんだよりで詳しく報告させていただく予定です。また、このアンケート結果を地区別戦略発展事業の計画への落とし込み等、実現していくための活動も行って行きます。